



シリーズ / 公立受検システムを知ろう①

◆令和4年度『大阪府公立高等学校入学者選抜実施要項』が届きました。84ページの冊子ですが、特に君達が公立受検をするときに参考になるだろう項目をピックアップして記載しようと思います。

◆昨日も記しましたが、新しい選抜制度になってる6年目が過ぎ、君たちで7年目。この制度になってから全学年の5段階評定が調査書に記載される。また特別入学者選抜は以下の1～3の21校のみとなり、工業科や商業科、農芸などの実業系専門学科は、一般入学者選抜の枠に組み込まれ、普通科と同じ検査日になってしまいました。

本年度（4年度入試）2月に行われる特別入学者選抜は・・・

- 1：全日制の課程 専門学科 下の11校
 - 2：全日制の課程 総合学科（エンパワメントスクール）8校
淀川清流・成城・西成・長吉・箕面東・布施北・和泉総合・岬
 - 3：多部制単位制Ⅰ部Ⅱ部（クリエイティブスクール）及び昼夜間単位制 2校
大阪わかば・中央
- の21校のみで、「1：全日制の課程 専門学科」は実技検査がある学科です。

Ⅰ 特別入学者選抜 1：全日制の課程 専門学科

No.	学校名	学科名				学力検査問題の種類			倍率のタイプ
		普通科	専門学科			国語	数学	英語	
1	工芸	—	建築デザイン科	インテリアデザイン科	プロダクトデザイン科	B	B	B	Ⅱ
			映像デザイン科	ビジュアルデザイン科	美術科				
2	岸和田市立産業	—	デザインシステム科			B	B	B	Ⅲ
3	水都国際	—	グローバル探究科			B	B	B	Ⅰ
4	摂津	—	体育科			B	B	B	Ⅲ
5	大塚	—	体育科			B	B	B	Ⅲ
6	桜宮	—	人間スポーツ科学科			B	B	B	Ⅱ
7	汎愛	—	体育科			B	B	B	Ⅲ
8	東住吉	—	芸能文化科			B	B	B	Ⅰ
9	咲くやこの花	—	演劇科			B	B	B	Ⅱ
10	夕陽丘	—	音楽科			B	B	B	Ⅱ
11	港南造形	—	総合造形科			B	B	B	Ⅲ

(1) 出願

①出願は、1校1学科に限る。ただし、募集人員を複数の学科ごとに設定している学校においては、他の1学科を第2志望とすることができる。(ココ重要だよ)

②出願期日及び出願時間	音楽科	2月 1日（火）9時～16時
		2月 2日（水）9時～14時（注意）
	音楽科以外	2月14日（月）9時～16時（殿馬場出願日）
		2月15日（火）9時～14時（注意）

- ③提出書類
- ア 入学志願書
 - イ 自己申告書（後日詳しく。一般選抜でも必要だよ！そろそろ下書きやな）
自己申告書は原則として志願者の自筆とする。
 - ウ 入学検定料 2,200円
府立・大阪市立・岸和田市立・堺市立で「納入方法が違う」ので注意！！
 - エ 英語資格のスコアを証明する証明書写し＜活用する志願者のみ＞
 - オ 住民票の写し又はこれに代わる証明書（過年度卒業者のみ）
 - カ 入学志願特別事情申告書・府教育委員会の承認書等（該当者のみ）
 - キ 専攻及び受験曲名等の申告票（音楽科のみ）

(2) 学力検査等

注1）特別入学者選抜等における問題の種類及び特徴

種類	特徴		
	国語	数学	英語
A (基礎的問題)	基礎的な内容の文章を正確に理解する力を問う問題や、国語に関する基礎的な知識を問う問題を中心に出题する。	基礎的な計算問題を出题するとともに、「数と式」、「図形」、「関数」、「資料の活用」の基礎的な事項についての理解を問う問題を中心に出题する。	〔筆答〕 基礎的な語彙・文法の理解を問う問題とともに、基礎的な内容の英文を読み取る力を問う問題を中心に出题する。 〔リスニング〕 自然な口調で話された英語からその具体的な内容や必要な情報を聞き取る力を問う問題を中心に出题する。
B (標準的問題)	基礎的・標準的な内容の文章を正確に理解する力を問う問題を中心に、問われたことがらについて適切に表現する力を問う問題をあわせて出题する。	「数と式」、「図形」、「関数」、「資料の活用」の基礎的・標準的な事項についての理解を問う問題を中心に出题する。	〔筆答〕 基礎的な語彙・文法についての理解を問うたうえで、基礎的・標準的な内容の英文を読み取る力を問う問題を中心に出题する。 〔リスニング〕 自然な口調で話された英語からその具体的な内容や必要な情報を聞き取る力を問う問題を中心に出题する。

注2）特別入学者選抜等における学力検査の成績及び調査書の評定にかける倍率のタイプ

総合点を算出するにあたって、学力検査の成績及び調査書の評定にかける倍率は、次の表のとおり5つのタイプである。なお、実技検査を実施する選抜においては、総合点は、学力検査の成績と調査書の評定にそれぞれ定められた倍率をかけて求めた点数に、実技検査の成績を加えたものとする。

倍率のタイプ	学力検査の成績に かける倍率	調査書の評定に かける倍率	参考		
			学力検査の満点	調査書の満点	総合点
Ⅰ	1.4倍	0.6倍	315点	135点	450点
Ⅱ	1.2倍	0.8倍	270点	180点	
Ⅲ	1.0倍	1.0倍	225点	225点	
Ⅳ	0.8倍	1.2倍	180点	270点	
Ⅴ	0.6倍	1.4倍	135点	315点	

学力検査 各教科45点満点×5教科 = 225点

調査書 9教科5段階評定合計 1年45+2年45+3年45×3 = 225点